

宇宙

村山知義

日本のダ・ヴィンチとよばれた男。

すべての僕が沸騰する



《少女エルズベットの像》1922
ギャラリーTOM



「マヴォ」第2号 1924 京都国立近代美術館



MURAYAMA TOMOYOSHI
GET ALL OF ME SEETHING



「リオンとさつねとごむまりと月」原画(部分)1926 婦人之友社



池谷信三郎「望郷」のための挿画 1925



「ごまさんの家族」原画(部分)1927 婦人之友社

自由学園で語る村山知義 1923



「三科会員展覧会・劇場の三科」
ポスター 1925 ギャラリーTOM

2012年5月26日(土) 7月1日(日)月曜日休館

開館時間 = 火~土曜日9:30~19:00、ただし6月9日(土)は17:00まで/日曜日9:30~17:00/入室はいつでも閉館30分前まで

入場料 = 一般 1000円(800円) 大学生 500円(400円) 高校生以下無料

* ()内は前売りおよび団体20名様以上の料金 * 身体障害者手帳・療育手帳または精神障害者保健福祉手帳所持者は入場無料

前売り券 = 美術館1階受付、ゆめタウン高松サービスカウンター、宮脇書店本店および南本店にて5月25日まで販売

主催：高松市美術館・読売新聞社・美術館連絡協議会

協賛：ライオン・清水建設・大日本印刷・損保ジャパン 後援：KSB瀬戸内海放送 協力：香川大学

Takamatsu City Museum of Art
高松市美術館

〒760-0027 香川県高松市紺屋町10-4
TEL:087-823-1711 FAX:087-851-7250

村山知義の宇宙

すべての僕が沸騰する

日本のダ・ヴィンチとよばれた男。

村山知義と籌子(新婚の頃)写真提供=山崎怜氏



《ヘルタ・ハインツェ像》
1922/24 神奈川県立近代美術館寄託



《サディスティッシュな空間》
1922/23 京都国立近代美術館



「踊り」村山知義宅(推定)にて
1924 『マヴォ』3号掲載



「朝から夜中まで」(1926再演)舞台装置模型
1960 ギャラリーTOM(撮影:木奥恵三)

20世紀の初めに生をうけ、ベルリンでダダや構成主義などの新興芸術を吸収して1923年に帰国、「マヴォ(Mavo)」や「三科」といったグループの活動を通じて大正末期から昭和初期にかけて日本の近代美術に決定的な影響を与えた村山知義(1901-77)。本展は、1920年代に展開された美術の仕事を中心に、その時代背景を伝える国内外の作品・資料を参照しながら村山知義の宇宙的な多様性を紹介する、初めての大規模な個展です。

美術、ダンス、建築、デザイン、演劇…村山知義が夢みた全方向的な想像力の開放、沸騰の軌跡を検証する本展を、ぜひご覧ください。なお、高松市出身の童話作家で妻の籌子(かずこ)との共作絵本についても、貴重な童画原画、童話原稿、掲載誌など多数紹介され、本展の大きな見どころとなっています。

*一部展示替あり:前期5月26日~6月10日 後期6月12日~7月1日



「山の手美容院(吉行あぐり美容室)」
1929



『Aoi Weekly』No.61
1925 山鬼文庫



「夢のくに」原画
1921 婦人之友社



「プランコプラン」原画
1924 婦人之友社

関連イベント

1 記念対談

「村山知義以前・以後 なにが変わったのか」

5月26日(土) 14:00-15:30

講師:水沢勉氏(神奈川県立近代美術館長)×

やなぎみわ氏(美術作家)

1階講堂にて/先着150人/無料

2 記念講演会1

6月3日(日) ①13:30-14:45 ②15:00-16:15

①「村山知義の童画をめぐって」

講師:牧野裕二(当館学芸員)

②「村山知義と近代工芸—杉田禾堂、北原千鹿

を中心に」講師:宮島久雄(当館館長)

1階講堂にて/先着各150人/無料

3 記念講演会2

「村山籌子(かずこ)の世界—音楽を介して」

6月16日(土) 13:30-15:00

講師:山崎怜氏(村山籌子研究者)

演奏:ヴァイオリン・福岡至佐子氏(高松大学教授)、

フルート・青山夕夏氏(香川大学教授)ほか

1階講堂にて/先着150人/無料

4 やなぎみわ演劇プロジェクトvol.3

「1924 人間機械」

6月9日(土)・10日(日)

時間、チケット等詳細はやなぎみわホームページ
<http://www.yanagimiwa.net/>よりご確認ください。

●内容:美術作家・やなぎみわが昨年より取り組む演劇プロジェクト3部作「1924」完結編。ベルリン帰国後の前衛芸術家・村山知義が社会主義リアリズム演劇を連作するまでの葛藤を、音楽・ダンス・映像を交えた連鎖劇で描く。



5 子どものアトリエ

「TOMさんと籌子さんのお話を影絵劇にしよう!」

6月30日(土)・7月1日(日)2日間参加、各9:30~

15:30(途中1時間休憩)

講師:河野美恵子氏(人形劇団「ドリーム」)/
3階講座室・1階講堂にて/小学生以上先着20人、
親子参加可/参加費1,000円/5月16日(水)
8:30から電話申込(tel.087-823-1711)

6 村山籌子童話のおはなし会

毎日曜日/13:30~14:00、15:00~15:30

実施グループ:「伝々虫」/2階展示室にて

(観覧券が必要)/子ども向け

7 ギャラリートーク(展示解説)

学芸員:6月2日(土)15:00~

ボランティアcivi(シヴィ):毎日曜日11:00~、

14:00~(6月3日は14:00~なし)

2階展示室にて(観覧券が必要)



次回展覧会のお知らせ

高松コンテンポラリーアート・アニュアル vol.02
7月28日(土)~9月9日(日)

交通のご案内

JR四国—JR高松駅から南へ徒歩15分
ことでん—互町駅または片原町駅から徒歩10分
バス路線—紺屋町バス停から徒歩3分
駐車場—美術館地下に公営駐車場
(有料、乗用車144台収容)



携帯版
高松市美術館
情報はこちら